

# 2024年度 学校関係者評価報告書

育英メディカル専門学校  
学校関係者評価委員会

## 1. 日時・場所

日時：令和6年6月28日（金）13：00～  
場所：育英メディカル専門学校 北会議室

## 2. 出席者

### 【評価委員】

神山 義幸 （元私立高等学校 副校長）  
福島 哲郎 （げんき堂整骨院 管理柔道整復師）  
入山 隼也 （卒業生）

### 【学内】

中村 有香 （校長）  
梅山 理恵 （副校長）  
手島 一貴 （事務長）  
川越 大 （教務部長）  
小淵 康司 （経理主事）

## 3. 学校自己評価結果に対する評価・意見

適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

### (1) 教育理念・目標について

項目	評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
学校における職業教育の特色が定められているか	4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	3
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

- ・保護者等に学校の情報や学生の様子を十分に周知するためにどうすべきか。
  - 成績個表を送付する際に学校の状況を伝える文書を同封する。また、保護者等からの質問を受け付けるためのツールを利用できるようにする。
  - 学生便覧の重要な項目をまとめた資料および動画を作成し保護者全員に配布する。
  - 2,3年生向けオリエンテーションにも保護者等が参加できるようにし、特に費用のことや成績評価方法について周知する。
  - 学生本人にもゼミにかかる費用等を周知しモチベーションの向上を促す。

## (2) 学校運営

項目	評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化され、有効に機能しているか	4
人事、給与に関する規程等は整備されているか	4
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
情報システム化等による業務の効率化が図られている	4

- ・より業務の効率化を図るための情報システムの活用方法はあるか。
  - 既存のシステムのアップデートが必要かどうか教職員間で検討する。
  - 新たにより良いシステムがあるかどうか検討する。

## (3) 教育活動

項目	評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされている	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	4
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	2
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
職員の能力開発のための研修等が行われている	3

- ・外部関係者からの評価を取り入れるためにできる方法はあるか。
  - 学校関係者評価委員会や第三者委員会の定期的な開催を検討する。
  - 以前行っていた卒業生の就職先に対しアンケートを実施する。その結果をもって卒業生がどのように活躍しているか、習得した知識や技術が活かされているか確認する。
- ・実践的な職業教育を提供するためにはどうすべきか。
  - 国家試験合格のための指導に重点を置いているが、実践で役立つ技術等を提供する機会を増やす。
  - 学生自身が外部実習等で経験したことは大きな経験値となるため、実習の機会を増やせるよう外部との連携を深める。

#### (4) 学修成果

項目	評価
就職率の向上が図られているか	4
資格取得率の向上が図られているか	4
退学率の低減が図られているか	2
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4

- ・退学率を減少させるための対策はどのようにすべきか。
  - 勉強の仕方がわからない学生に対し、勉強方法が確立している学生のやり方を提示する。(書いて覚える方法、読んで覚える方法、問題を解いて覚える方法等)
  - 学生の意欲を保つために試験の難易度を調整している。
  - 試験範囲を絞ったテスト前プリントを配布し学力向上を図る。ただし、問題を文章で覚えているだけの学生がいるため解説まで読み知識の定着を図るよう指導する必要がある。

#### (5) 学生支援

項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援は行われているか	3
保護者と適切に連携しているか	3
卒業生への支援体制はあるか	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4

- ・学生への支援は十分にできているか。
  - 現在は成績不振の学生に対し面談を実施する機会を設けているが、以前行っていた全学生への面談の実施を検討する。学生の中には面談を希望する方もいるため学校側から機会を提供する。

#### (6) 教育環境

項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3
防災に対する体制は整備されているか	3

- ・建物の老朽化が進行しているが対策はどのように行うか。
  - 校舎の建て替え費用として第2号基本金の積立を毎年行っている。なお、令和5年度より積立額を増額している。
- ・外階段の5階から屋上へ上がる踊り場に設置しているネットが古くなっていて危険に感じる。
  - 事故防止のため新しいものへ取り替える。
- ・405教室の窓は手すりやベランダがないため誤って落下する危険性があるのではないかと。
  - 新たに手すりをつける等の対策を行う。

#### (7) 学生の受入れ募集

項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
学納金は妥当なものとなっているか	4

- ・今後の募集活動において工夫すべきことはあるか。  
→入学者の学費負担を軽減し通学しやすくするために新たに就学支援制度を申請する。

#### (8) 財務

項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

- ・財務状況を継続して安定させるために何か方策はあるか。  
→教育振興費の見直しや学費減免制度の見直しを実施する。やみくもに値上げをするのではなく、金額に見合った学習環境を提供できるようきめ細かな指導を継続する。

#### (9) 法令等の遵守

項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
自己評価結果を公開しているか	3

- ・自己評価以外に保護者評価は実施しているか。  
→実施していない。

#### (10) 社会貢献・地域貢献

項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3

- ・地域に対する活動はどのようなものがあるか。  
→各種試験の会場として教室の貸与を行っている。  
→近隣地区や連携先のスポーツ大会にてトレーナー活動等の運営の補助を行っている。  
→前橋育英高校にて連携講座を実施している。  
→前橋西高校のインターンシップ先として学生の受け入れを行っている。

#### 4. その他

- ・特になし